

**令和5年度進行管理・評価シート**  
**岐阜市歴史的風致維持向上計画(令和5年3月29日認定)**  
(最終変更令和6年3月28日)

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)	
①-1 庁内関係部課による歴史まちづくり推進のための連携及び「岐阜市歴史的風致維持向上協議会」の開催	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
②-1 景観重要建造物等整備事業	2
②-2 長良川中流域の文化的景観保存調査事業	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
③-1 岐阜公園再整備事業	4
③-2 岐阜城天守閣耐震化事業	5
③-3 歴史博物館総合展示室リニューアル事業	6
③-4 無電柱化推進事業	7
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
④-1 岐阜公園三重塔特別公開事業	8
④-2 まちなか歩き回廊推進事業(まちなか歴史クイズウォーク)	9
④-3 岐阜まつり記録保存調査	10
④-4 長良川鶺鴒文化未来継承事業	11
④-5 史跡岐阜城跡整備事業	12
④-6 信長学推進事業	13
④-7 歴史遺産活用事業	14
④-8 長良川まつり支援事業	15
④-9 ぎふ長良川の鶺鴒伝承事業	16
④-10 岐阜城天守閣運営管理事業	17
④-11 鶺鴒観覧船等の運航事業	18
④-12 伝統的工芸品振興事業	19
④-13 ふるさと大好き鶺鴒事業	20
⑤-1 効果・影響等に関する報道(様式1-5)	21
⑥-1 その他(効果等)(様式1-6)	22
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	23

評価軸①-1  
組織体制

項目	評価対象年度	令和5年度
庁内関係部署による歴史まちづくり推進のための連携及び「岐阜市歴史的風致維持向上協議会」の開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 組織体制としては、歴史的風致維持向上協議会(事務局(歴史まちづくり課))、関係機関を位置付ける。

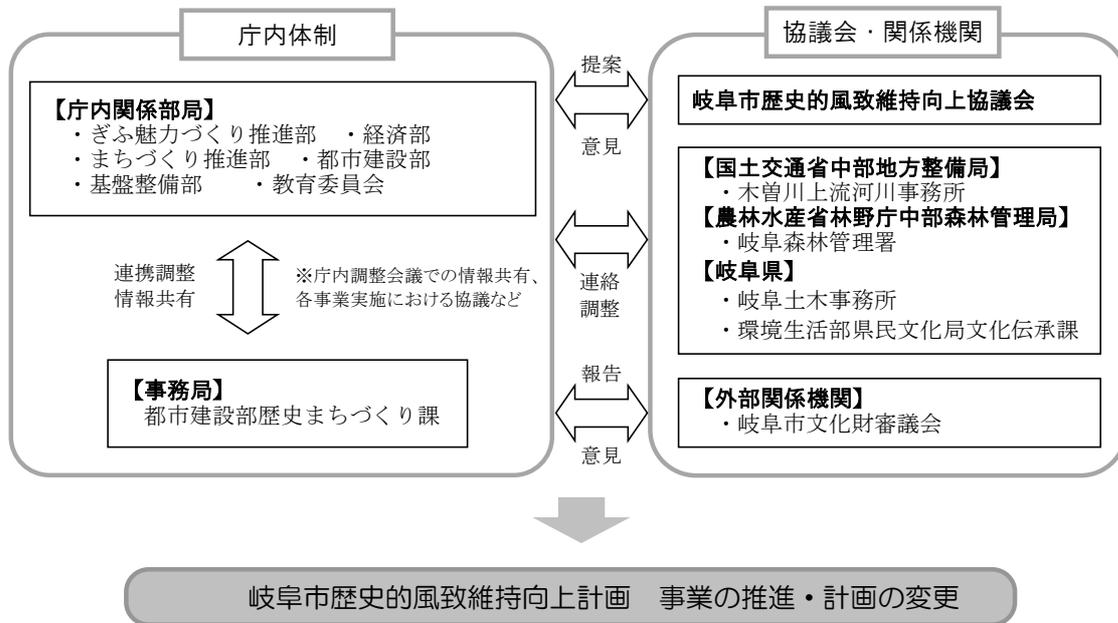
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

計画に掲載している各事業は、関係機関と連絡・調整を行い実施した。各事業の進行管理・評価は、事業担当部署と事務局との間で協議し、「進捗評価シート」を作成した後、令和6年2月の岐阜市歴史的風致維持向上協議会において、委員等の意見を聴取した。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	概ね計画どおりに進んでいる。今後は、事務局を中心に事業担当部署間において密に連絡をとり、更なる連携強化を図りながら、事業を実施していく。
--	--

状況を示す写真や資料等



【会議等の状況】

岐阜市歴史的風致維持向上計画庁内調整会議(令和5年11月21日)

- 各事業の進行状況を、進行管理・評価シートを用い情報共有した。

協議会委員との事前協議(令和6年2月)

- 各事業の進行状況を進行管理・評価シートにて説明し、委員の意見を聴取した。
- 指摘事項をもとに進行管理・評価シートを修正した。

令和5年度岐阜市歴史的風致維持向上協議会(令和6年2月28日)

- 各事業の進行状況に係る進行管理・評価シート案について委員等の意見を聴取した。

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
景観重要建造物等整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 外観が景観上の特徴を有し、良好な景観の形成に重要な建造物について、景観法に基づき景観重要建造物として指定したものの維持保存工事費の一部を補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観重要建造物指定件数:20件

・R5修繕 ⇒景観重要建造物(3件)の保全を図った。

No.13:森家住宅主屋(屋根改修) No.14:森家住宅離れ(屋根改修) No.16:森家住宅倉庫(外壁塗装)

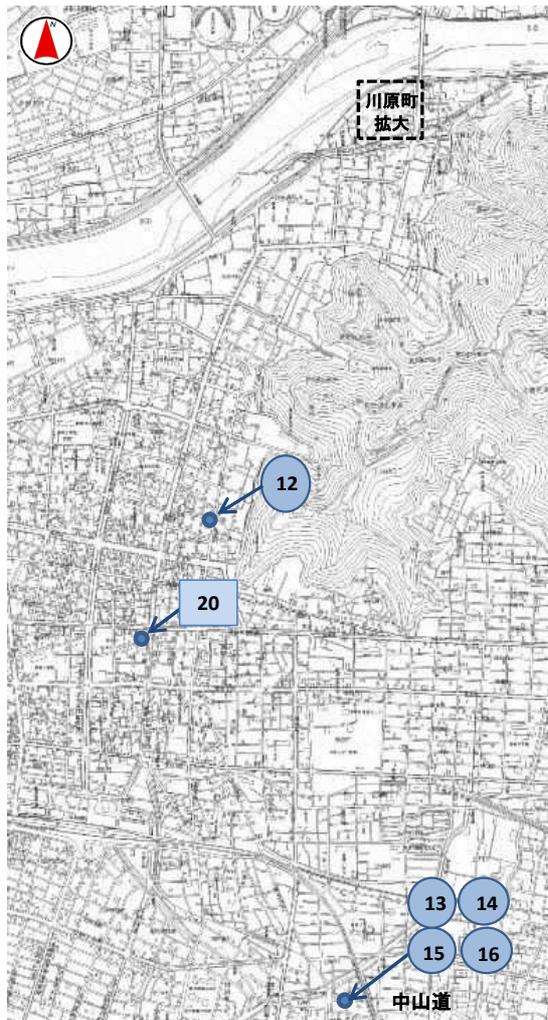
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

令和4年度から国の交付金(社会資本整備総合交付金「街なみ環境整備事業」)を活用し、景観重要建造物の維持保存工事に対する助成を開始し、歴史的なまちなみの良好な景観形成の核として所有者と連携を図り、景観保全を促進する。

状況を示す写真や資料等

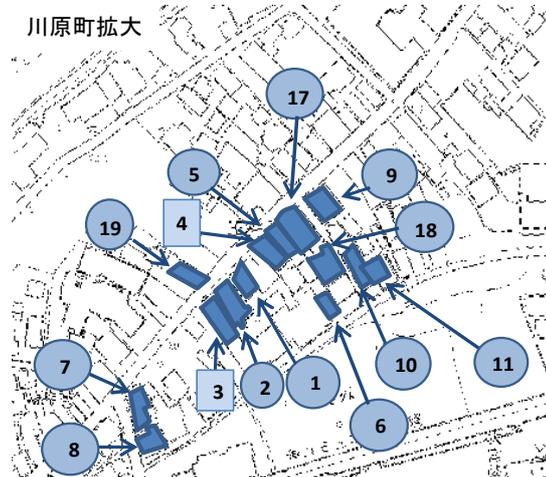
景観重要建造物 位置図



○ 助成有  
 未助成

景観重要建造物 ●			
物件名	助成年度	物件名	助成年度
1 桑原家住宅 主屋	H16 H26 R1 R4	11 青木家住宅 土蔵	R2
2 桑原家住宅 煉瓦蔵	H16 H25 H26	12 岡本家住宅 主屋	H13 H24 H30 R2
3 桑原家 事務所	-	13 森家住宅 主屋	H13 H26 H29 R5 予定
4 深尾商店 主屋	-	14 森家住宅 離れ	H13 R3 R5 予定
5 川原町屋 主屋	H14	15 森家住宅 門及びび屏	H13 R3
6 川原町屋 土蔵	H14	16 森家住宅 倉庫	H13 H26 R5 予定
7 野々垣家住宅 主屋	H28	17 後藤市三郎商店 主屋	H15 H25 R2 R3
8 野々垣家住宅 土蔵	H28	18 後藤市三郎商店 土蔵	H15
9 青木家住宅 主屋	H23	19 十六銀行旧富茂登出張所	H29
10 青木家住宅 土蔵	R2	20 十六銀行旧徹明支店	-

川原町拡大



	評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況
長良川中流域における文化的景観保存調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「長良川中流域における岐阜の文化的景観保存計画」「長良川中流域における岐阜の文化的景観整備計画」に基づき、重要な構成要素への追加候補調査、自然・眺望体感事業、習慣・文化調査発展事業、担い手・語り手等人材育成事業、防災事業等、各事業相互に連携を図りながら事業を推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・平成25年度：「長良川中流域における岐阜の文化的景観」が重要文化的景観に選定(H26.3.18)。
- ・平成26年度：パンフレット作成。「重要文化的景観選定記念シンポジウム」を開催(H26.7.27)。
- ・平成27年度：重要な構成要素のプレートを作成し、所有者に配付。
- ・平成28年度：重要な構成要素の個別パンフレットを作成。「整備基本構想」の策定を開始(H29年度までの2か年)。
- ・平成29年度：重要な構成要素の個別パンフレット改訂版を作成。「整備基本構想」を策定。
- ・平成30年度：重要な構成要素「山下鶴匠家(マルヤマ)」主屋について、外観修復、構造補強等の工事を実施し、重要な構成要素の保存を図った。重要な構成要素の個別パンフレットを作成。「整備計画」の作成を開始(2019年度までの2か年)。「岐阜大仏」の詳細調査に着手。
- ・令和元年度：「整備計画」を作成。正法寺大仏殿及び岐阜大仏の3Dスキャンを実施。重要な構成要素の個別パンフレットを作成。
- ・令和2年度：「整備計画」の印刷、刊行。正法寺大仏殿及び岐阜大仏の3Dスキャン(R1より継続)を実施。3Dデータを用いた映像作成。重要な構成要素の個別パンフレット改訂版を作成。
- ・令和3年度：正法寺大仏殿及び岐阜大仏の3D動画をYouTubeにて公開(4/2～)・岐阜市歴史博物館にて上映(4/10～5/30)。重要な構成要素の個別パンフレット(鏡岩水源地)作成。
- ・令和4年度：「金鳳山正法寺大仏殿及び大仏整備基本計画」作成。
- ・令和5年度：重要な構成要素(家屋)の防災対策状況等の調査。正法寺大仏殿・岐阜大仏の調査成果講演会の開催。  
ぎふ長良川鶴飼かわまちづくり計画に基づく左岸整備事業にかかる重要な構成要素「長良川」の現状変更協議(R3～)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・既選定範囲および追加予定範囲について、岐阜市長良川流域の文化的景観検討委員会による保存調査、保存計画、整備構想、整備計画等の検討を行う。 ・既選定範囲における重要な構成要素について、文化財保護法上の手続き(現状変更など)が必要となるため、所有者との情報共有を密に行う。 ・他部局と連携を図り、整備計画を推進するとともに、持続可能な地域づくりに取り組む。

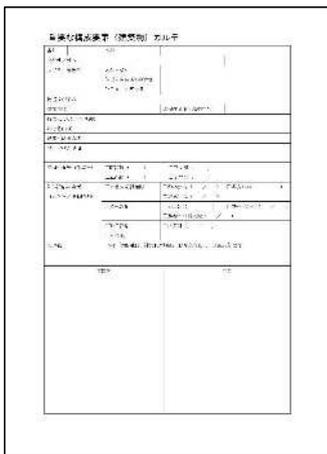
状況を示す写真や資料等



岐阜市長良川流域の文化的景観検討委員会



正法寺大仏殿・岐阜大仏の調査成果講演会



重要な構成要素(建築物)の防災対策状況等の調査カルテの作成

岐阜市の文化的景観とは

鶴飼の舞台としてだけでなく、水運により物流の主軸となっていた長良川。斎藤道三公や織田信長公が拠点として活用するだけでなく、豊かな生態系が維持されている金華山。それらに隣接し戦国時代以来の姿を残す、堤外地(長良川の堤防の外。川側に位置する。)にある2つの大きな集落と旧城下町。これら特色ある自然と町と人々が一体となって形成してきたこの文化的景観は「岐阜市の原風景」といえます。

※「長良川中流域における岐阜の文化的景観」は、平成26年3月18日に国の重要文化的景観に選定。

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
岐阜公園再整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成21年度～

支援事業名 平成21～平成25年度 :社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)  
 平成26～令和元年度 :社会資本整備総合交付金(都市公園事業)  
 令和 2～令和 5年度 :都市構造再編集集中支援事業

計画に記載している内容 岐阜公園が持つ信長公居館跡などの歴史的価値と金華山・長良川の豊かな自然環境を活かした本格的な「歴史公園」として再整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度

・岐阜公園再整備基本計画の改定

平成25年の岐阜公園再整備計画の策定から約10年が経過し、多様化する利用者ニーズの変化や都市公園法の改正等への対応とともに、「史跡岐阜城跡整備基本計画(令和3年策定)」との整合を図るため、金華山一帯の魅力を高め、本物の歴史と豊かな自然を堪能できるように、岐阜城を有する山上部の城郭景観を復元する区域を新たに公園区域に追加した再整備基本計画の改定を行った。

・民間活力の導入(Park-PFI)

公園利用者の利便の向上と新たな賑わいを創出するため、民間の資金やノウハウを活かすことのできるPark-PFI制度を本市で初めて採用し、飲食や土産品等を提供する施設の設置又は管理を行う事業者の公募・選定を行った。選定事業者とは、令和7年3月のオープンを目指して協議を進めた。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

引き続き関係機関と協議・調整を行い、再整備事業の進捗を図っていく。

状況を示す写真や資料等



岐阜公園再整備イメージ



公園区域図



岐阜公園内苑再整備イメージ



民間活力導入エリア整備イメージ

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
岐阜城天守閣耐震化事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和9年度(予定)

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 岐阜市のシンボルである岐阜城を後世に引き継ぐことを目的とした、「岐阜城天守閣耐震化計画」を令和3年度に策定し、岐阜城天守閣を耐震補強し、また躯体の健全性の保全を行うことで、施設の長寿命化を目指す。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度 : 岐阜城地質調査  
 平成30年度 : 岐阜城・岐阜城資料館耐震診断  
 令和元年度 : 岐阜城腰壁天端増打及びその他工事  
 岐阜城耐震補強庁内連携部会  
 令和2年度 : 岐阜城天守閣耐震化検討委員会(4回実施) → 岐阜城天守閣耐震化計画基本構想策定  
 令和3年度 : 岐阜城天守閣耐震化検討委員会(5回実施) → 岐阜城天守閣耐震化計画策定  
 令和4年度 : 岐阜城天守閣耐震化等実施設計 → 基本案作成  
 令和5年度 : 岐阜城天守閣耐震化等実施設計 → 設計完了

進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)  
 引き続き関係課間と調整を行い、耐震化事業の推進を図っていく。

状況を示す写真や資料等

■耐震補強前(現在)

耐震診断の結果

方向	階	Is 値	判定	方向	階	Is 値	判定
X	4	0.337	NG	Y	4	0.341	NG
	3	0.317	NG		3	0.316	NG
	2	0.498	NG		2	0.630	OK
	1	0.501	NG		1	0.492	NG

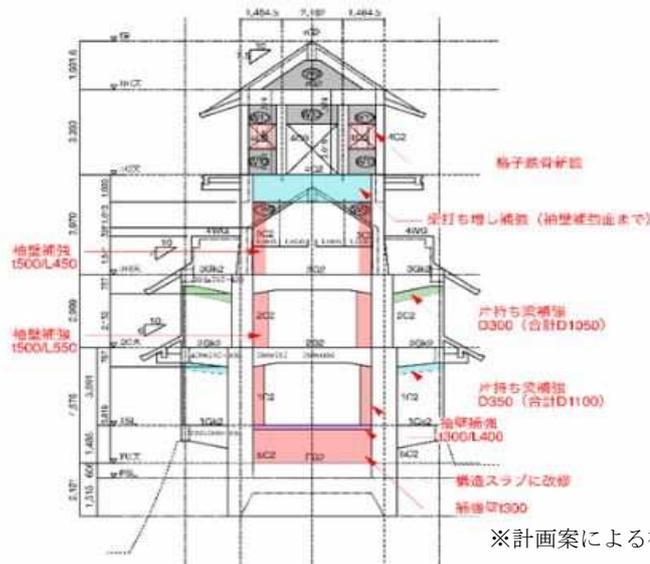
全階に補強が必要

■耐震補強後(計画案)

補強診断の結果

方向	階	Is 値	判定	方向	階	Is 値	判定
X	4	0.734	OK	Y	4	0.891	OK
	3	0.766	OK		3	0.773	OK
	2	0.796	OK		2	0.703	OK
	1	0.726	OK		1	0.727	OK

※検討した補強案によって目標 Iso 値 0.7 < Is 値となることを各階各方向で確認した



令和3年度に策定した「岐阜城天守閣耐震化計画」に基づき、岐阜城天守閣を耐震補強し、また躯体の健全性の保全を行うことで、施設の長寿命化を目指す方針としている。

また、耐震補強にあわせて躯体の美装化や岐阜城資料館の一部改修や、経年劣化した付帯設備の更新を行い、観光客の満足度向上やインバウンドの促進を図る。

※計画案による補強後の代表的な構造軸組図

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況
歴史博物館総合展示室リニューアル事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和4年度～令和7年度(予定)

支援事業名 市単独事業(令和4年度)、地方創生推進交付金(令和5年度～令和7年度(予定))

計画に記載している内容 令和7年(2025)の開館40周年を目途に、総合展示室の展示内容を『史跡岐阜城跡整備基本計画』に定められた「城下町を中心に、市の史跡・歴史等を紹介し、街歩きの出点となる施設」に沿って改修するとともに、老朽化した展示設備の更新を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

岐阜市歴史博物館協議会内に設置した総合展示室リニューアル部会において、令和4年度に策定した基本構想をもとに基本計画の策定について計3回の協議を行った。また、市内の中学生・高校生、大学生及び博物館ボランティア等を対象にそれぞれワークショップを開き、リニューアルの内容について意見を交換した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない
 引き続き部会や関係課、関係機関と調整し、検討していく。

状況を示す写真や資料等

【会議等の状況】

- ・(令和5年7月5日)令和5年度第1回岐阜市歴史博物館協議会開催(専門部会員決定)
- ・(令和5年8月2日)令和5年度第1回岐阜市歴史博物館協議会総合展示室リニューアル部会開催  
[内容]新総合展示室の展示構成について
- ・(令和5年8～11月)ワークショップ開催  
< 歴博ボランティア延べ53人参加(9/12,15,11/16,19)、中高生博物館学芸員ボランティア延べ24人(9/2,3,9,10)、博物館実習大学生延べ27人(8/26,29)、岐阜大学生延べ16人(9/7,8)>
- ・(令和5年11月27日)令和5年度第2回岐阜市歴史博物館協議会総合展示室リニューアル部会開催  
[内容]新総合展示室の展示設備の検討
- ・(令和6年2月6日)令和5年度第3回岐阜市歴史博物館協議会総合展示室リニューアル部会開催  
[内容]リニューアル基本計画のまとめ
- ・(令和6年2月15日)令和5年度第2回岐阜市歴史博物館協議会開催  
[内容]リニューアル基本計画案の承認について

第1回専門部会



ワークショップ(中高生SMC)



評価軸③-4  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
無電柱化推進事業		現在の状況	
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和12年度

支援事業名 都市構造再編集中支援事業

計画に記載している内容 市道上材木町鏡岩線ほか1路線において、電線共同溝による無電柱化整備を行い、歴史公園である岐阜公園の再整備に合わせて、景観に配慮した道路修景整備を行う。

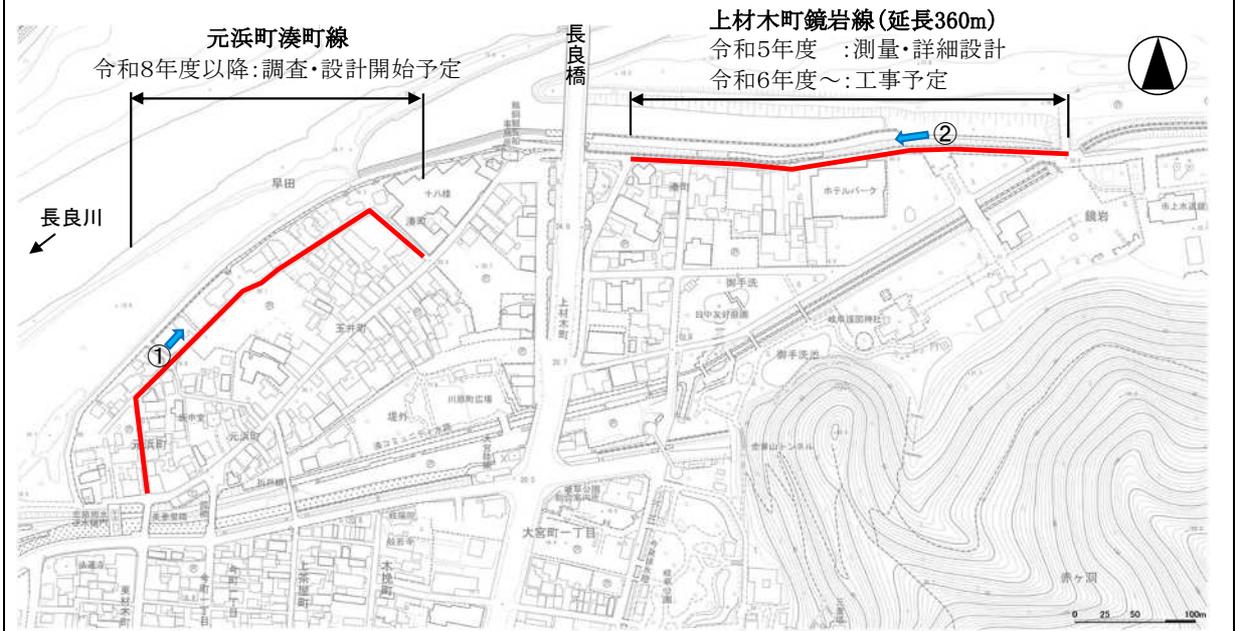
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度  
・上材木町鏡岩線について、測量及び詳細設計を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)  
計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 関係者と調整しながら、計画的に無電柱化推進事業を進める。

状況を示す写真や資料等



写真① 元浜町湊町線の現状



写真② 上材木町鏡岩線の現状

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
岐阜公園三重塔特別公開事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 平成26年(2014)9月から平成29年(2017)2月までの約2年半をかけて、大規模な修復を行い、建立当初の姿に復原した岐阜公園三重塔を定期的に公開し、その価値や魅力を伝えることで後世に永く継承していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

令和4年度 初夏の特別公開(令和4年 5月28日(土)) 参加者 468人  
 秋の特別公開(令和4年11月12日(土)13日(日)) 参加者1,767人

令和5年度 初夏の特別公開(令和5年 5月20日(土)) 参加者 529人  
 秋の特別公開(令和5年11月11日(土)12日(日)) 参加者1,521人

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

信長公居館跡などの史跡とあわせて、岐阜公園が持つ戦国時代から近代の歴史の重層性を多くの人に体感してもらえている。また、ウォーキングイベント(まちなか歴史クイズウォーク)と同日開催することで相乗効果が生み出されているため今後も継続する。

状況を示す写真や資料等



懸垂式(地面から浮いている)の心柱



心柱の様子を覗き込む参加者  
(令和5年5月20日)



心柱を見上げる参加者  
(令和5年11月11日)



三重塔からの景色を眺める参加者  
(令和5年11月12日)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
まちなか歩き回廊推進事業(まちなか歴史クイズウォーク)		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 史跡岐阜城跡や旧城下町、川原町など岐阜公園周辺の歴史をテーマにしたクイズを解きながらまちなかを回遊するイベントを実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止  
 令和4年度 まちなか歴史クイズウォーク(岐阜公園周辺)  
 令和4年11月12日(土) 13日(日) 参加者 3,211人  
 令和5年度 まちなか歴史クイズウォーク(岐阜公園周辺)  
 令和5年11月11日(土) 12日(日) 参加者 3,416人

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 市立の全小学校の全児童にチラシを配布することで、子供連れ家族の参加者増に効果が上がっている。また、三重塔特別公開と同日開催することで相乗効果が生まれているため、今後も継続する。

状況を示す写真や資料等



参加者受付の様子(令和5年11月11日)



クイズに挑戦する参加者(令和5年11月11日)



クイズに挑戦する参加者(令和5年11月11日)



クイズのヒントを探す参加者(令和5年11月11日)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
	現在の状況	
岐阜まつり記録保存調査		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 毎年4月5日に執り行われる伊奈波神社の例祭と、それに伴い行われる山車奉曳等の一連の行事群で構成される岐阜まつりの総合調査を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- (1) 岐阜まつり文化財検討委員会の開催  
令和3年度 2回 令和4年度 2回 令和5年度 2回
- (2) 岐阜まつり当日の調査  
令和4年、5年の計2回
- (3) 岐阜まつり山車・神輿の調査  
令和3年度 山車調査 5回、山車実測 4回  
令和4年度 木造町神輿実測 3基、からくり人形調査 6回、木造町神輿調査1回、山車調査2回  
令和5年度 からくり人形調査 3回、木造町神輿 1回
- (4) 伊奈波神社文献資料の調査  
令和5年度 歴史博物館寄託資料 1回
- (5) お囃子の調査  
令和4年度 1回 令和5年度1回
- (6) 近隣まつりの調査(お囃子、からくり人形等)  
令和5年度 3回(美濃まつり、関まつり、加納天神まつり)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

岐阜まつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度は中止、令和4年度は規模縮小で開催され、本格的な開催は令和5年度のみであり、当日の調査が不十分である。令和6年度に追加調査を実施していく方針である。

状況を示す写真や資料等



岐阜まつり  
神幸祭(4月1日)



岐阜まつり  
山車の曳行(4月1日)



木造町神輿調査(10月14日)



からくり人形調査(7月16日)

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
長良川鵜飼文化未来継承事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 長良川の鵜飼文化の価値や魅力を高め、守り、未来へと継承していくための手段として、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す取組をオール岐阜で推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 【Ⅰ】 ユネスコ申請準備  
 目的: 目標達成のための合理的かつ明確な道筋をつけ、ユネスコへの申請に向けた準備を整える。  
 実績: グルーピング仲間の候補との意見交換(鳥羽市、志摩市、輪島市、関市)、伝統的漁労文化のグルーピングに向けた勉強会(1回)
- 【Ⅱ】 魅力発信  
 目的: 様々な手法を用いて鵜飼の魅力や魅力を効果的に発信し、市民の盛り上がりを創出する。  
 実績: ハンドブック「長良川鵜飼再発見」リニューアルに向けた取材(5回)、長良川鵜飼文化応援団との連携(負担金支出)
- 【Ⅲ】 保存活用  
 目的: 文化財としての鵜飼の保存活用を組織的かつ計画的に行う。  
 ※重要無形民俗文化財「長良川の鵜飼漁の技術」保存活用計画(令和3年度文化庁認定)に基づき事業を実施  
 実績: 岐阜市長良川保存会の活動(鵜舟の造船・舟大工育成事業(鵜舟1隻新調))、「長良川の鵜飼漁の技術」保存活用協議会の活動(船頭養成事業(実地研修延べ22回、室内研修延べ3回))
- 【Ⅳ】 総合調査  
 目的: 無形文化遺産登録にふさわしい価値を証明するための総合的な学術調査を行う。  
 実績: 岐阜市長良川鵜飼習俗総合調査(専門)委員会の開催(1回)、鵜飼屋地区詳細調査の実施(4回)、『長良川鵜飼習俗調査報告書Ⅴ』の刊行

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 保存活用計画に基づき事業をしてきたことで、持続可能な鵜飼の実現に向けて着実に成果をあげている。無形文化遺産登録については、伝統的漁労文化のグルーピングに向けて、鵜飼漁と海女漁の基盤的な共通性を明らかにすることが課題。また、鵜飼漁が自然(動物)との共生によって成り立つことを国内外に対して丁寧に説明し続けていく必要がある。

状況を示す写真や資料等



【Ⅰ】 伝統的漁労文化のグルーピングに向けた勉強会



【Ⅱ】 ハンドブック「長良川鵜飼再発見」リニューアルに向けた取材



【Ⅲ】 船頭養成事業(鵜舟の操船の実地研修)



【Ⅳ】 鵜飼屋地区詳細調査(石造物調査)

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
史跡岐阜城跡整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「史跡岐阜城跡保存活用計画」、「史跡岐阜城跡整備基本計画」、「史跡岐阜城跡サイン計画」に基づき、史跡岐阜城跡の調査研究・保存・活用・整備を行う。

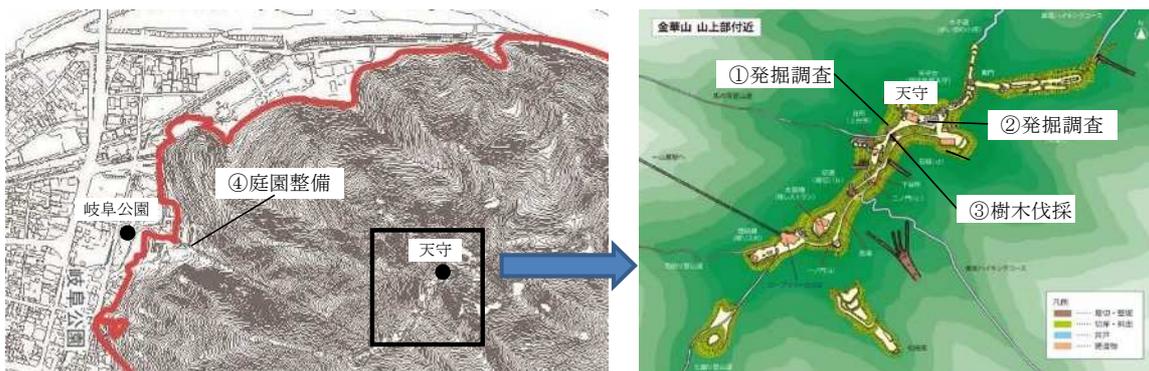
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 発掘調査(山上部)  
 平成30年度:二ノ門など、令和元年度:上台所、天守台北西部など、令和2年度:一ノ門、天守台西側など、令和3年度:一ノ門、天守東側など、令和4年度:一ノ門、天守南西部など、令和5年度:天守東側、天守南通路西側斜面など  
 現地説明会ー平成30年度:参加者800名、令和元年度:参加者3,500名、令和2年度:公開のみ、令和3年度:公開のみ、令和4年度:公開のみ、令和5年度:350人  
 発掘調査成果報告会(オンライン)ー令和3年2月6日、令和4年1月15日、令和5年2月18日、令和6年2月17日
- 城郭景観復元(樹木伐採)  
 令和4年度:天守南西部石垣周辺、令和5年度:上台所北側
- 山麓居館庭園整備  
 令和5年度:基本設計(6年度までの予定)
- 史跡岐阜城跡整備委員会  
 令和4年度:2回、令和5年度:3回

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 令和3年度12月に策定した『史跡岐阜城跡整備基本計画計画』に基づき、令和4年度から計画的に整備事業を実施している。  
 石垣の保護に影響する樹木の管理(伐採)について、市民や関係機関と協議しながら進める必要がある。

状況を示す写真や資料等



令和5年度整備事業箇所



①天守南通路西側斜面の石垣



②天守東側の石垣



③上台所北側樹木伐採



④山麓居館庭園整備イメージパース

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
信長学推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 岐阜城及び信長公居館の調査・整備と連動して「信長公命名のまち・岐阜」を全国にPRするため、歴史シンポジウムや歴史講座を開催する。

平成27年度  
 ・信長学フォーラムを11月22日(日)に実施。定員600名のところ、申込者680名、参加者551名。  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)を実施。申込者305名、延べ参加者数838名。  
 平成28年度  
 ・信長学フォーラムin東京(第9回 信長学フォーラム)を10月10日(月・祝)に大手町サンケイプラザにて実施。定員500名のところ、申込者506名、参加者450名。  
 ・第10回信長学フォーラムを2月25日(土)にじゅうろくプラザにて実施。定員600名のところ、申込者1,291名、参加者600名。  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)を実施。申込者234名、延べ参加者数830名。  
 平成29年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)を実施。申込者259名、延べ参加者数863名。  
 ・第11回信長学フォーラムを11月26日(日)にじゅうろくプラザにて開催。定員600名のところ、申込者644名、参加者523名。  
 平成30年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)を実施。申込者290名、延べ参加者数810名。  
 ・第12回信長学フォーラムを1月20日(日)にじゅうろくプラザにて開催。定員600名のところ、申込者642名、参加者550名。  
 令和元年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)を実施。申込者244名、延べ参加者数845名。  
 ・道三学フォーラム(第13回信長学フォーラム)を11月23日(土・祝)にじゅうろくプラザにて開催。定員600名のところ、申込者855名、参加者509名。  
 令和2年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。  
 ・第14回信長学フォーラムは、新型コロナウイルス感染症の影響により延期し、令和3年1月30日(土)に観客数を減らし開催。定員250名のところ、申込者445名、参加者153名。  
 令和3年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)をオンライン開催として実施。会場でのオンライン受講申込者92名、参加者36名。自宅からのオンライン受講参加者105名。  
 ・第15回信長学フォーラムを11月27日(土)に観客数を減らし開催。定員150名のところ申込者276名、参加者152名。  
 令和4年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)をオンライン開催として実施。会場でのオンライン受講申込者31名、参加者27名  
 ・第16回信長学フォーラムを12月3日(土)に観客数を減らし開催。定員250名のところ申込者428名、参加者206名。  
 令和5年度  
 ・歴史講座・信長塾(全5回)をオンライン開催として実施。会場でのオンライン受講申込者132名、参加者65名  
 ・第17回信長学フォーラムを11月25日(土)に開催予定。定員600名のところ申込者289名、参加者238名。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	申込者数は年々減少傾向にあるので、さらなるPRと内容の充実に努める。
--	------------------------------------

状況を示す写真や資料等



第17回信長学フォーラム(令和5年11月25日)  
 会場:じゅうろくプラザ  
 出演者:金子拓氏、東光博英氏



第17回信長学フォーラム  
 「おもてなしをきわめる」



信長塾(令和5年度第1回)  
 会場でのオンライン受講



信長塾(令和5年度第5回)  
 会場でのオンライン受講

評価軸④-7

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
	現在の状況	
歴史遺産活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 日本遺産第1号となった『「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜』のPRなどのため、人材育成、普及啓発、情報コンテンツ作成等の事業を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年度  
 ・情報発信事業、人材育成事業  
 日本遺産パンフレット増刷、日本遺産サミットin高岡に参加、日本遺産ガイド活用事業実施

令和元年度  
 ・情報発信事業、人材育成事業  
 日本遺産観光誘客用特別冊子増刷、日本遺産サミットin高知に参加、日本遺産PRイベントに参加、日本遺産ガイド活用事業実施

令和2年度  
 ・情報発信事業、人材育成事業  
 ぎふ歴史遺産探訪マップ作成、日本遺産フェスティバルin今治にてPR展示(資料提供)、日本遺産PRイベントに参加、日本遺産ガイド活用事業実施、岐阜市文化財保存活用地域計画の文化庁認定、日本遺産を通じた地域活性化計画を文化庁に提出

令和3年度  
 ・情報発信事業、人材育成事業  
 日本遺産観光誘客用特別冊子増刷、岐阜市文化財誘導看板作製・設置、岐阜市文化財説明板作製・設置および修繕、日本遺産サミットin小松に参加、日本遺産PRイベントに参加、日本遺産ガイド活用事業実施、日本遺産を通じた地域活性化計画の条件付き認定

令和4年度  
 ・情報発信事業、人材育成事業  
 ぎふ歴史遺産探訪マップ増刷、岐阜市文化財誘導看板作製・設置、岐阜市文化財説明板作製・設置および修繕、日本遺産フェスティバルin関門に参加、日本遺産PRイベントに参加、日本遺産ガイド活用事業実施、岐阜市日本遺産戦略検討ワーキンググループ会議開催(6回)、日本遺産「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜体感ツアー造成事業実施

令和5年度  
 ・情報発信事業、人材育成事業  
 メタバース岐阜城プロジェクトー戦国岐阜城仮想再現計画ー、岐阜市文化財誘導看板作製・設置、岐阜市文化財説明板作製・設置および修繕、日本遺産記事広告掲載事業、日本遺産パンフレット作成事業、岐阜市日本遺産戦略検討ワーキンググループ会議開催(6回予定)、日本遺産フェスティバルin桑都・八王子に参加、日本遺産PRイベントに参加

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	日本遺産「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜を通じた地域活性化計画において、令和6年からの6年間の新たな計画作成とその実行が重要課題

状況を示す写真や資料等



メタバース岐阜城プロジェクト  
 ー戦国岐阜城仮想再現計画ー



日本遺産「信長公のおもてなし」が息づく  
 戦国城下町・岐阜 体感ツアー



日本遺産記事広告掲載  
 ー月刊ぶらざ9・10月号ー



日本遺産フェスティバル  
 in 桑都・八王子

項目	評価対象年度	令和5年度
長良川まつり支援事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 毎年7月16日に神明神社及び長良川右岸で開催され、長良川での航行の安全などを祈る、提灯で装飾された船の出船や鵜匠をはじめとした鵜飼関係者による鮎供養などが行われる長良川まつりに対し、支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度  
 長良川まつり実行委員会が実施する提灯船運航、打ち上げ花火等の長良川まつり開催に対し支援し、約3,000人の集客があった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域事業支援として、伝統行事の継承に貢献しており、昨年に比べて観光客数は伸びた(2,000人増)ため、引き続き、市の観光施設(うかいミュージアム、観覧船造船所など)と連携し、地域への入込客数を増やすイベントを行うなど、観光事業への貢献に繋げる。

状況を示す写真や資料等



①鮎供養(神明神社)



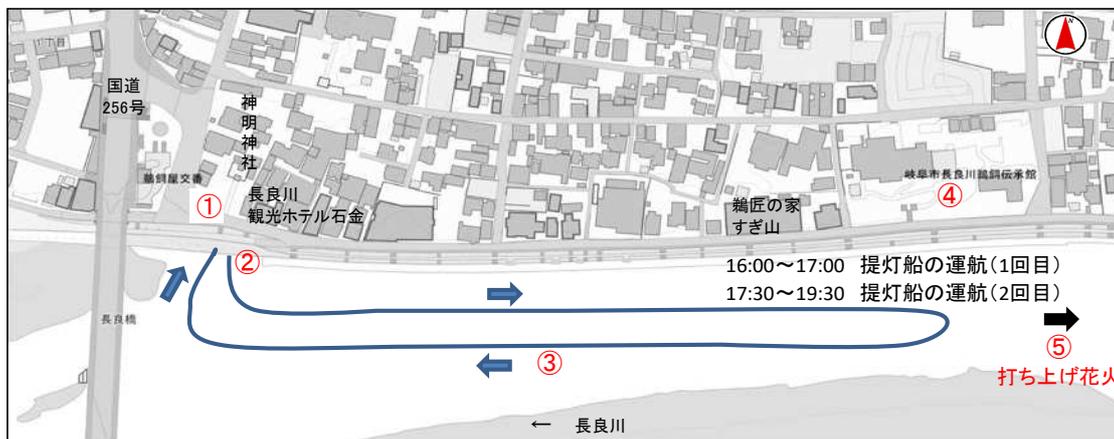
②鮎の放流(神明神社前川原)



③提灯船の運航



④うかいミュージアム野外ステージ等



①~④の行事の開催場所(開催日は毎年7月16日)

評価軸④-9

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
ぎふ長良川の鶺鴒伝承事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 ぎふ長良川の鶺鴒の特徴と魅力を、様々な展示や空間演出を用い、わかりやすく多くの人々に伝え、文化の伝承及び、観光の振興に寄与することを目的に、岐阜市長良川鶺鴒伝承館(長良川うかいミュージアム)において、各種事業を展開する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

鶺鴒の歴史や文化などを市民に広く紹介するために、専門家などを招いて講座を開催した。  
 鶺鴒のオフシーズン(10月中旬～5月初旬)でも鶺鴒が楽しめるように、館内において、鶺鴒による「鶺鴒の実演」「鶺鴒の説明」を実施した。

[令和5年度の実施回数]

- ・市民講座 13回 / 13回(実施/予定) 参加者239名
- ・鶺鴒の実演 31回 / 30回(実施/予定) 参加者1,142名
- ・鶺鴒の説明 18回 / 18回(実施/予定) 参加者298名

上記以外にも、鶺鴒文化の紹介や、ボランティアガイドの解説を交えた展示室の観覧と鶺鴒の里の散策など、鶺鴒にちなんだ体験型事業を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																										
■計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	ぎふ長良川の鶺鴒文化を発信する拠点として、展示室のPRをはじめ、鶺鴒のオフシーズンにおけるイベントの実施や近隣宿泊施設との連携等により誘客を図っている。 今後は、指定管理者の強みを活かし、旅行エージェントや近隣県の小中学校を対象とした営業活動等により、更なる誘客に努めていく。  ■展示室観覧者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1,538</td> <td>3,645</td> <td>3,366</td> <td>4,581</td> <td>5,839</td> <td>5,022</td> <td>4,536</td> <td>2,585</td> <td>1,724</td> <td>1,445</td> <td>2,117</td> <td>2,213</td> <td>38,611</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,376</td> <td>2,908</td> <td>2,604</td> <td>4,060</td> <td>6,202</td> <td>3,800</td> <td>3,475</td> <td>3,032</td> <td>1,654</td> <td>1,566</td> <td>2,209</td> <td>2,540</td> <td>35,426</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和5年度	1,538	3,645	3,366	4,581	5,839	5,022	4,536	2,585	1,724	1,445	2,117	2,213	38,611	令和4年度	1,376	2,908	2,604	4,060	6,202	3,800	3,475	3,032	1,654	1,566	2,209	2,540	35,426
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																														
令和5年度	1,538	3,645	3,366	4,581	5,839	5,022	4,536	2,585	1,724	1,445	2,117	2,213	38,611																														
令和4年度	1,376	2,908	2,604	4,060	6,202	3,800	3,475	3,032	1,654	1,566	2,209	2,540	35,426																														

状況を示す写真や資料等



市民講座「ぎふ長良川の鶺鴒フォトグラフィ実習講座」  
 (9月2日 四阿(あづまや)棟)



鶺鴒の実演  
 (通年不定期開催 本館1階多目的スペース)



鶺鴒文化の紹介  
 (通年不定期開催 展示室内)



うかい歩きー鶺鴒の里とミュージアムー  
 (毎月第2日曜日(月1回)開催 鶺鴒屋地区内)

評価軸④-10

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
岐阜城天守閣運営管理事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	金華山山頂に立地し、市民等の寄附により昭和31年(1956)に再建された復興天守である岐阜城天守閣を運営する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>金華山山頂(標高329m)に立地する観光岐阜のシンボル岐阜城は、昭和31年7月25日岐阜城再建期成同盟により再建、平成9年10月に大改修されたもので、多くの観光客及び岐阜市民等に親しまれている。令和5年度の有料来場者数は287,556人と前年度より約14%増加した。</p> <p>令和5年度は、平成13年度に始まった岐阜城パノラマ夜景事業を、4月29～5月7日の9日間、7月15日～8月31日の48日間、9月2日～11月26日の土・日・祝日の30日間、1月21日～1月29日の4日間、3月20～31日の土・日・祝日の5日間の計96日間開催した。</p> <p>今年度は新たな取組みとして、秋の開催期間の期間延長や、春の開催を実施した。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	予算の範囲内での効果的・効率的な運営に努めつつ、アフターコロナを見据えた岐阜城への観光誘客を目指していく。		
状況を示す写真や資料等			
 <p style="text-align: center;">岐阜城</p>		 <p style="text-align: center;">月と岐阜城</p>	
 <p style="text-align: center;">岐阜城 パノラマ夜景チラシ</p>		 <p style="text-align: center;">パノラマ夜景</p>	

評価軸④-11

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況

		鵜飼観覧船等の運航事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--	--	-------------	---

計画に記載している内容 1300年を超える歴史があり、岐阜の夏の風物詩として受け継がれてきた「ぎふ長良川の鵜飼」(5月11日～10月15日)を観光と伝統継承の両面から支えるため、鵜飼観覧船の運航管理を行う。  
また、鵜飼観覧船の新造及び補修を鵜飼観覧船造船所で行い、自由に見学することができる施設として開放する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

5月11日～10月15日までの間、鵜飼休み(中秋の名月頃)を除く157日間、鵜飼観覧船の運航を行っている。令和5年度は新型コロナウイルス対策の制限を大幅に緩和し、一部を除き通常の定員での運航を行った。増水等による中止もあり、147日の運航となった。また、鵜飼開催期間外に観覧船を活用する風流屋形船、鵜飼期間中の夢粋船の運航を行った。また、鵜飼観覧船造船所において、市重要無形民俗文化財に指定されている造船技術を公開した。なお、長良川遊覧船はGW期の4月28日から5月7日までの10日間運航した。

富裕層や女性客、外国人をターゲットとする高級観覧船を昨年度から運航し、直接的な収支改善を図り、乗船客からは好評を博した。

令和4年度

- ・鵜飼観覧船 5万2889人(5月11日～10月15日 増水等のため中止7日)
- ・風流屋形船 392人(鵜飼開催期間外)
- ・夢粋船 490人(鵜飼観覧船と同じ)
- ・長良川遊覧船 1424人(4月29日～5月8日および3月18日、3月19日、3月25日、3月26日)

令和5年度

- ・鵜飼観覧船 7万3101人(5月11日～10月15日 増水等のため中止10日)
- ・風流屋形船 130人(鵜飼開催期間外)
- ・夢粋船 1075人(鵜飼観覧船と同じ)
- ・長良川遊覧船 1,053人(4月28日～5月7日および3月23日、3月24日、3月30日、3月31日)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<p>■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない</p>	<p>令和5年度は新型コロナウイルス対策の制限を大幅に緩和し鵜飼観覧船の運航を行った。来年度以降も引き続き、安心安全な運航に努めていく。 船頭の高齢化及び船長を任せられる船頭数の不足が問題であり、令和5年度もハローワークの合同企業展に参加など積極的に活動し、新人船員の確保に努める。また、ベテラン船頭からの教育制度を強化し、操船スキルの向上を図る。</p>
---------------------------------------	--

状況を示す写真や資料等



「ぎふ長良川の鵜飼」の様子



高級観覧船



長良川遊覧船



造船所の様子

評価軸④-12

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
伝統的工芸品振興事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」の認定を受けた「岐阜提灯・岐阜和傘」に関して、伝統工芸品産業に関する振興計画に基づき実施される、後継者育成・需要開拓・意匠開発等の事業への支援を行う

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度 補助金実績 1,000,000円(総事業費 4,795,764円)  
 令和4年度 補助金実績 415,075円(総事業費 1,628,023円)  
 令和5年度 補助金実績 1,365,229円(総事業費 4,045,279円)

【岐阜提灯】

- (1)品質表示事業:24個
- (2)後継者確保・育成事業:「技術研修」11月14日実施
- (3)需要開拓事業:「市民講座」11月15日～11月17日実施  
:PRポスター作製

【岐阜和傘】

- (1)後継者育成事業:育成人数4名
- (2)原材料確保事業:代替材の切出し及び乾燥作業

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き産地団体への伴走支援を実施する。

状況を示す写真や資料等

【岐阜提灯】

補助事業(1) 品質表示事業



「伝統工芸品」としての品質を備えているかどうか、検査委員会による検査を実施。  
 ○24個の申請がありすべて合格。

補助事業(2) 後継者確保・育成事業

組合員を対象に伝統的技法である「摺り込み」、  
 「張り」の技術研修を11月14日実施。  
 ○参加組合員数  
 令和5年度:摺り込み2人、張り2人

補助事業(3) 需要開拓事業

岐阜市歴史博物館が実施する一般市民に向けた提灯の製造体験講座「岐阜提灯を作る」に講師を派遣。  
 11月15日～11月17日実施。  
 ○受講者数 令和5年度:8人  
 (応募28人 定員10人 欠席2人)

	<p><b>岐阜提灯</b> 特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①岐阜地区で生産されている</li> <li>②ひごが細い</li> <li>③地紙が薄い</li> <li>④美しい絵が描かれている</li> </ul> <p>※「岐阜提灯の製作用具及び製品」は、平成28年3月2日に、国の登録有形民俗文化財に登録。</p>
--	---

【岐阜和傘】

補助事業(1) 後継者育成事業

協会が主体となり、協会加入事業者に所属する若手職人に対し、個別育成カリキュラムを作成し、一定の技能を有する職人が指導する。  
 ●育成対象 4名  
 ●実施回数 147回(1回2時間)

補助事業(2) 原材料確保事業

和傘の基幹部品であるロクロの原材料として利用されてきたエゴノキが、シカの被害等により、供給が困難となっている。

そのため、エゴノキと材質が似た木材でロクロを作成し、代替材としての使用に耐えるか検証するための事業実施に向けて、本年度は、代替材の切出し及び乾燥作業を実施した。



原材料確保事業における代替材の切出し

	<p><b>岐阜和傘</b></p> <p>岐阜地域で製造され、たたむと細く収まることが特徴。令和4年3月18日、伝統的工芸品に指定。</p>
---	---

項目	評価対象年度	令和5年度
ふるさと大好き鵜飼事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 ふるさとを誇りに、自信をもって生きぬく資質と態度を養うことを目的に、各学校の企画・運営で鵜飼観覧体験事業を行い、おもに小学校5年生が鵜飼観覧を行う際に必要な鵜飼観覧船乗船料の半額を補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度  
 小学校5年生と中学校1年生を対象に実施。小中学生5,176名が参加。(小学校46校中1校が増水のため、中学校23校中1校が雨天のため中止)  
 令和4年度  
 感染防止対策を徹底しながら、小学校5年生と中学校1年生を対象に実施。小中学生4,972名が参加。  
 令和3年度  
 コロナ感染対策等も検討した結果、令和3年度は事業を中止することとした。  
 令和2年度  
 コロナ感染対策のため全学校中止

進捗状況 ※計画年次との対応

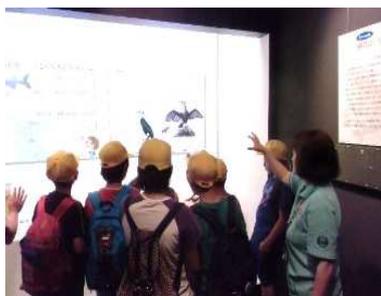
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

古くから伝わる岐阜の文化に触れることができると大変好評である。雨天による増水等で予定日に実施できなかった場合も鵜飼観覧船事務所と連携を取り、代替日を決め多くの学校が観覧することができた。令和6年度からは小学校5年生のみの観覧に戻る。

状況を示す写真や資料等

鵜飼観覧体験の流れ(例)



【事前学習】  
 (うかいミュージアムの見学や、  
 鵜匠さんのお話を聴く など)



【鵜飼観覧】  
 (保護者と観覧する学校もあり)



【鵜飼体験後の振り返り】  
 (鵜飼船で俳句作り など)

参加者の声(好評事例)

- ・鵜飼のすばらしさが分かった。次は家族と観覧したい。
- ・目の前で鵜が魚を捕るところを見て感動した。
- ・鵜匠さんの鵜を操る真剣なまなざしが印象的だった。
- ・岐阜の伝統文化を継承していくことが大切だと感じた。

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル		評価対象年度	令和5年度
		年月日	掲載紙等
新聞 (鵜飼)	「鮎鮠」家康の舌うならせた？	令和5年4月9日	中日新聞
	新しい鵜舟の安全祈願	令和5年4月23日	中日新聞
	鵜飼きょうから本来の姿に	令和5年5月11日	中日新聞
	あの日の鵜飼 戻った光景	令和5年5月12日	中日新聞
	鵜飼の魅力 外国人にも	令和5年7月2日	中日新聞
	長良川の安全、豊漁願う	令和5年7月17日	岐阜新聞
	長良川鵜飼5万人 昨年より33日早く	令和5年9月7日	中日新聞
	棧敷席から鵜飼観覧いかが	令和5年9月8日	中日新聞
	川岸からも満喫「長良川鵜飼棧敷」	令和5年9月15日	中日新聞
	長良川鵜飼が閉幕	令和5年10月16日	中日新聞
	岐阜ならではの「船遊び」後世に	令和5年12月19日	中日新聞
新聞 (岐阜城、岐阜公園)	信長の「宮殿」CGでも	令和5年7月6日	読売新聞
	岐阜公園に複合物販施設	令和5年8月20日	岐阜新聞
	岐阜公園整備に民間の力	令和5年9月27日	読売新聞
	岐阜城跡、天守南通路の西側 下段石垣の有無調査	令和5年10月27日	岐阜新聞
	石垣解明へいざ発掘 天守南通路の西側 市が調査スタート	令和5年10月27日	中日新聞
	岐阜城づくり地形変えた？ 山上部3カ所発掘調査始まる	令和5年11月1日	朝日新聞
	来年3月オープン of 岐阜公園施設 名鉄など11法人が運営	令和6年1月6日	岐阜新聞
	岐阜公園に「楽市楽座」事業予定者選定名鉄など11法人	令和6年1月7日	読売新聞
	岐阜公園に楽市楽座 民間資金など生かして市が再整備	令和6年1月18日	中日新聞
	金華山上部を岐阜公園に 再整備計画市が改定案「戦国ゾーン」一体化	令和6年2月1日	岐阜新聞
	岐阜城主「庭」でおもてなし？ 多数の円礫と土器見つかる 金華山山頂	令和6年2月1日	中日新聞
	岐阜城天守近くに庭園か 丸い石や宴会用の皿出土	令和6年2月1日	岐阜新聞
	岐阜城山上部に庭園があった？ 皿や円礫 石垣周辺から続々発掘	令和6年2月1日	朝日新聞
	岐阜城に「山上庭園」か 丸石や陶片 信長の饗応施設 可能性	令和6年2月1日	読売新聞
	岐阜城も公園の一部に 再整備基本計画の改定案	令和6年2月3日	中日新聞
	織田信長ら歴代城主が宴会開催か 岐阜城の金華山上部で皿の破片や丸石が大量出土	令和6年2月10日	日刊スポーツ
	岐阜城、山上部でもてなしか 皿の破片や丸石が大量出土	令和6年2月10日	共同通信
	織田信長、山の上でおもてなし？ 岐阜城で陶器の破片発見	令和6年2月19日	毎日小学生新聞
	名鉄など11社と協定 岐阜公園再整備で岐阜市	令和6年3月7日	岐阜新聞
	岐阜公園の再整備 市が11法人と協定 園内に飲食・物販施設	令和6年3月7日	中日新聞
岐阜公園に飲食・物販施設 名鉄など、25年3月オープンへ	令和6年3月7日	中部経済新聞	
岐阜公園「楽市楽座」に10店 市と名鉄など協定	令和6年3月8日	読売新聞	
新聞 (その他)	岐阜の発展祈り「神幸祭」	令和5年4月2日	中日新聞
	折り鶴和傘 平和広がれ	令和5年10月16日	中日新聞
	岐阜市重要無形文化財の岐阜まつり「上位指定へ調査推進」	令和5年12月9日	岐阜新聞
	岐阜和傘 伝統の技に興味津々	令和6年1月16日	中日新聞
テレビ	岐阜城の天守近くに「庭」があったか 岐阜市の発掘調査	令和6年2月3日	NHK
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p><b>【報道の主な内容】</b> 本市の中心的な歴史資産であるぎふ長良川の鵜飼や史跡岐阜城跡、岐阜公園に関する話題が多く取り上げられた。</p> <p><b>【報道の内容のまとめ】</b> ポストコロナにおけるぎふ長良川の鵜飼の状況や取組が話題となったほか、民間活力の導入や整備計画の改定を行い整備を進める岐阜公園再整備にも注目が集まった。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし		今後とも歴史まちづくり事業をPRするため、積極的にマスコミに情報提供をする。	
状況を示す写真や資料等			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">著作権保護のため報道記事は掲載していません。</div>			

項目

その他(効果等)

計画に記載している内容 多くの市民が文化財の価値を認識し、世代を超えた持続的な文化財の保存・活用が出来るように、生涯学習の場などを活用し、文化財とともに生活する市民一人ひとりの意識の向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

(公社)岐阜県建築士会主催の岐阜県ヘリテージマネージャー等人材育成講習会において、登録有形文化財である岐阜公園三重塔を事例とした研修が実施され、歴史的建造物の保存活用事業に対応できる人材の育成が図られた。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画の進捗に影響あり  
計画の進捗に影響なし

今後も文化財を適切に保存しつつ、可能な限り活用を図ることで多くの市民に向けて文化財の価値を発信していく。

状況を示す写真や資料等



三重塔と構造に関する講習  
(岐阜市歴史博物館 講堂)



三重塔内部を見学する受講者

ヘリテージマネージャー養成講座の様子(6月24日)

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和5年度岐阜市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和6年2月28日 午後2時～午後3時30分	
<p>(コメントの概要)</p> <p>進行管理評価全般について 各課連携で事業が進められるのが歴史まちづくりの強みであるので、各事業の関係性がわかるように整理できるとよい。</p> <p>岐阜城天守閣耐震化事業について 耐震化の機材搬入のために索道を設ける際には、索道の設置個所の確保や土地の貸し付けの手続きなど森林管理署とも十分連絡を取って進めてもらいたい。</p> <p>岐阜まつり記録保存調査について からくり人形の仕組みなどは、なかなか紙面では内容が伝わらないところもあると思うので、動画資料も検討いただきたい。</p> <p>長良川鵜飼文化未来継承事業について ユネスコ無形文化遺産登録に向けた伝統的漁労文化のグルーピング検討の現状と今後の方向性が知りたい。</p> <p>無電柱化推進事業について 当該路線の桜がかなり傷んできている。樹木も含めてどうしていくのかを考えて進めてほしい。</p>	
<p>(今後の対応方針)</p> <p>進行管理評価全般について 所定のフォーマットだけでは各事業の連携がわかりにくい部分があるので、今後は連携がわかる資料を別途作成して説明する。</p> <p>岐阜城天守閣耐震化事業について 耐震化にあたっては随時、森林管理署と情報を取りながら進めていく。</p> <p>岐阜まつり記録保存調査について 調査にあたっては動画による記録も進めていく。</p> <p>長良川鵜飼文化未来継承事業について 現段階ではグルーピングの必須条件となっている国の指定文化財等がある5都市で勉強会を始め、鵜飼漁と海女漁を核として進めていくという方向性で一致している。今後はこららの漁の本質的なところで基盤的共通性を見出していくという課題解決に向けて取組を進めていく。</p> <p>無電柱化推進事業について 当該路線にある桜については、樹木医の意見も参考にしながら、倒壊の恐れのあるものは植え替えを行いながら整備を進めていく。</p>	